

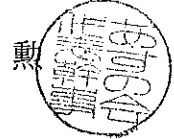
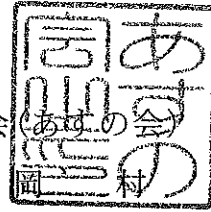
2010年11月22日

日本弁護士連合会

会長 宇都宮 健児 殿

全国犯罪被害者の会

代表幹事



貴会 11月11日付回答について(5回目)

貴会から11月11日付日弁連人2第176号による回答を拝受しました。

予想していたとはいえ、正副会長14人の鳩首会談の結果作った回答書としては、誠に情けないものといえようがありません。

被害者に対しては高飛車に質問するが、反論逆質問されると、恥も外聞もなく、逃げ回って答えない。

自らの言動に責任をとることは、社会人としても最低の努めですが、貴会はこの義務すら果そうとしません。無責任で、言いつばなしの団体だとして、誰からも相手にされなくなるでしょう。言動に責任をもたない団体が、貧困対策といっても、ついてくる者はいないでしょう。

堂々とお答えになることを勧告します。

貴会とのやり取りは、すべて公開しております。